

原油のフーリエ変換赤外線分光測定試験の要求仕様

使用装置	<ul style="list-style-type: none">・装置は波長350～7800cm⁻¹が測定可能であること。・装置のSN比は25000：1以上であり、2cm⁻¹以上の分解能を有すること。・装置は定期的に校正を行い、定量的に装置の状態の評価が可能であること。
測定条件	<ul style="list-style-type: none">・測定は全反射（1回）および透過法（0.2mm固定）とする。　　*日本分光製のFTIRに対しては、当所から透過セルを貸出可能・積算回数は40回を標準とする。
報告	<ul style="list-style-type: none">・報告書及び測定した電子データ（CSV）を提出